



## 校訓 「やさしく たくましく ねばい強く」

明るく素直で、  
自らを律する子どもめあてに向かって  
力いっぱい努力する子ども自ら学び、納得いくまで  
問い合わせ続ける子ども

## 教育目標

知徳体の調和のとれた、いのち輝く、人間性豊かな子どもを育成する

## 令和7年度の重点努力目標

テーマ 「ともに学ぶ」学校をつくろう  
友に

## 教師とともに

- ・現職研修テーマに基づき、目ざす授業と評価を明確にした校内研修の推進
- ・OJT を生かし、児童理解を含めた学習会等の計画的な実施。
- ・授業力向上を目指す校内研修の推進。
- ・「大村」を取り入れた授業実践。
- ・いじめ対策、食物アレルギー対応、インクルーシブ教育など、今日的課題についての研修。
- ・働き方改革への積極的な取り組み。

友達、仲間、同僚、地域、自分以外の他者から積極的に学ぶ

共感、協調、協力、連携、団結を通して、個の力を何倍にも増幅させる

## 子ども自ら「ともに学ぶ」学校へ

## かかわりあう力の育成

## 楽しい授業をつくる

## ■基礎・基本の定着

- ・わかった、できたという喜びのある授業実践

## ■「聴く、考える、話す」力の育成

- ・仲間に学び、仲間と深めあう実践

## 温かな集団をつくる

## ■温かな学級・学校づくり

- ・個を大切にする温かな集団づくりを通して、集団への所属感とともに一人一人の自己有用感を高める

## ■子ども主体の活動の推進

- ・子どもが考える場面と関わり合う場面を授業や特別活動で意図的に設定する。

## 健康・安全への意識を高める

## ■体力づくりの育成

- ・外遊びを中心とした年間を通した体力づくりの推進。

## ■健康づくりの推進

- ・生活リズムを整え安定した生活ができる実践力を高める。

## ■安全な生活に対する意識の向上

- ・「自分の命は自分で守る」意識と実践力の育成。



## 家庭・地域とともに

- ・子ども、保護者、地域のかた等に敬意をもって接する対応
- ・農園活動、豊川流域活動など、特色ある教育活動の実践。
- ・交通立番、子ども見まもり隊などの協力による登下校の安全確保。
- ・学級通信、校長通信、HP等による学校の情報の積極的発信。

